



高崎市

TAKASAKI CITY

みんなでつなごう！支え合いの輪！
“お互い様”で支え合う地域づくり



高崎市長寿社会課地域包括支援担当



みんなで取り組む“支え合い”のあるまちづくり

人口 約37万人
1市6町村が合併してできた高崎市
7地域には、それぞれ異なる実情

環境、社会資源（民間企業、NPO団体、社会福祉協議会、地縁組織、商工団体、社会福祉法人、ボランティア団体、自治会、老人クラブ等）、住民同士のつながり、考え方、想い…など

必要とされる支援、支え合いの活動もそれぞれ

どこの地域に、
どんな活動をしている
人がいるのだろうか…？



取り組みの考え方

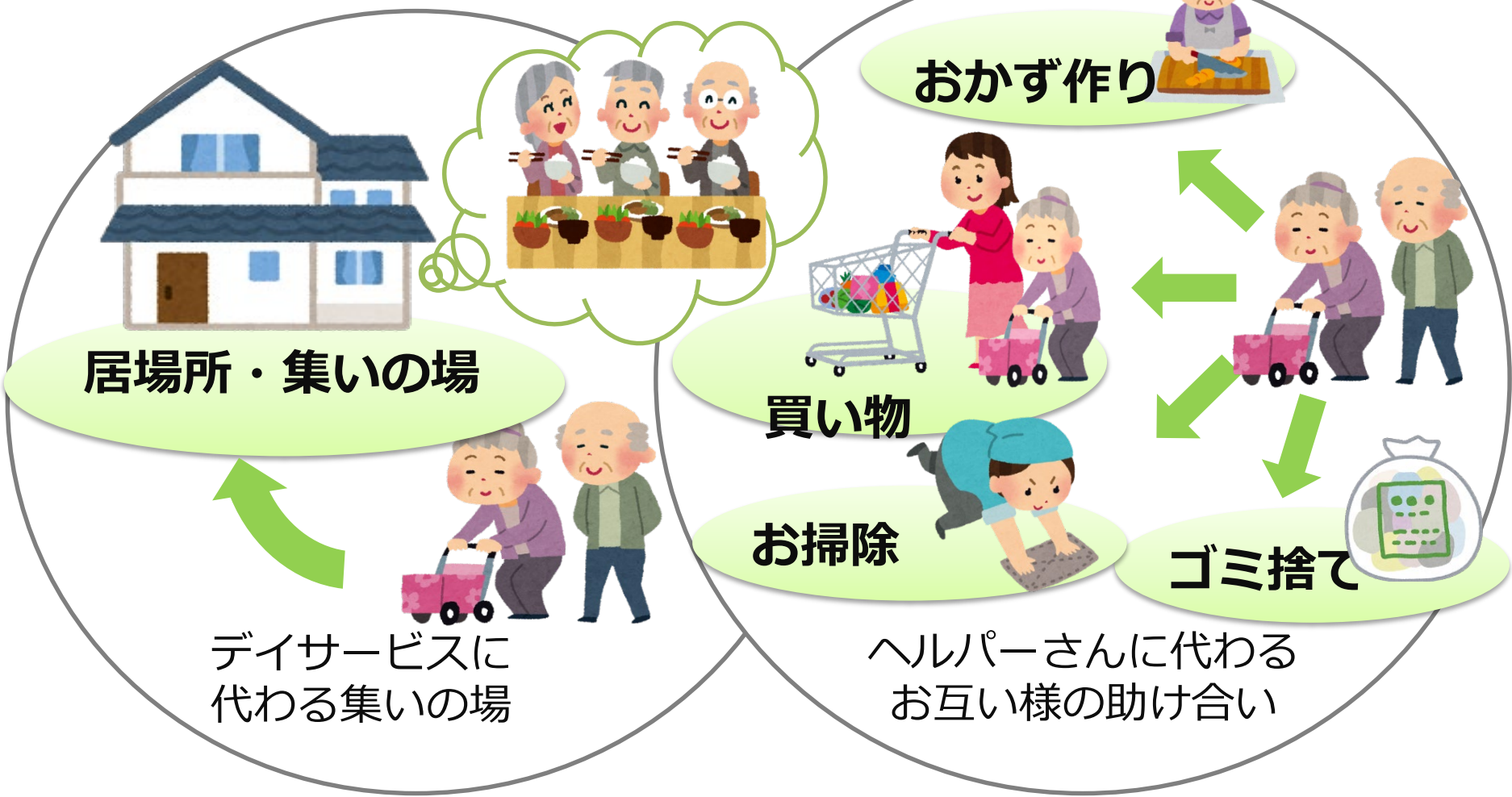
一人ひとりができることをする

- ・自分ごととして考えてみよう！
- ・支え合いの活動に参加しよう！
- ・活動の仲間を増やそう！

支え合いの輪をつなぐ

- ・すでにある地域の“支え合いの活動”を知ろう！
- ・仲間同士がつながり、“できること”を探そう！

例えば…



元気なうちからお互い様で支え合う関係をつくる

友人隣人との“お互い様の支え合い”をつくる基盤 = 協議体

協議体 とは？

地域住民が自分の住む地域が
「こうなったらいいよね」という思いで話し合い、
その実現に向けての取組みをみんなで考える場

地域の困りごとを知る

見守りがない

相談者がいない

行く場所がない

地域にある 資源を調べる

サロンは、
いくつある？

オレンジサポーター
さんの活動は？

地域に必要な資源を生み出す

誰でも行ける居場
所があるといいね

見守りしてくれる
仲間を集めよう

会場を提供して
くれる人を探し
てみよう



第1層協議体 (高崎市全体で1つの協議体)

支え合いの活動を全市的に広げて
行くために協議をする

上下関係ではなく、
相互に連携・協働する関係



第2層協議体 (日常生活圏域ごと に1つの協議体※)

各協議体で目指す地域像の
実現に向けて話し合う

(※高崎市では、平成27年度に設置した高齢者あんしんセンターが担当する地区を単位としています)

